

平成 31 年 4 月 16 日
九州地方整備局
大隅河川国道事務所

平成 31 年土石流調査情報（桜島地域） 第 6 報（臨時報告）

（通算第 217 号）

1 土石流の発生状況

平成 31 年 4 月 10 日に桜島の 2 河川（野尻川・有村川）において土石流が発生しました。
土石流は砂防設備内を安全に流下しており、被害はありませんでした。

なお、今後鹿児島地方気象台及び鹿児島県より土砂災害警戒情報が発表されるような大雨が降るような場合には、土石流やがけ崩れが発生する恐れがありますので、土砂災害警戒区域が指定されている地域では十分警戒が必要です。

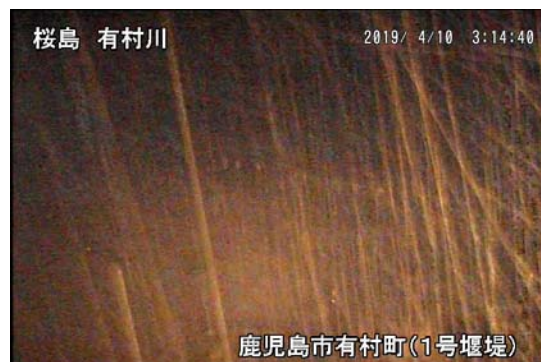
河川名	発生日時	発生状況
野 尻 川	① 平成 31 年 4 月 10 日 3 時 29 分	河床より 60cm ワイヤーセンサー1 段目切断

河川名	発生日時	発生状況
有 村 川	① 平成 31 年 4 月 10 日 2 時 27 分	河床より 60cm ワイヤーセンサー1 段目切断
	② 平成 31 年 4 月 10 日 3 時 15 分	河床より 120cm ワイヤーセンサー2 段目切断

【平成 31 年 4 月 10 日の降雨時における土石流発生状況】



野尻川 7 号ダム



有村 1 号ダム

2 降雨状況

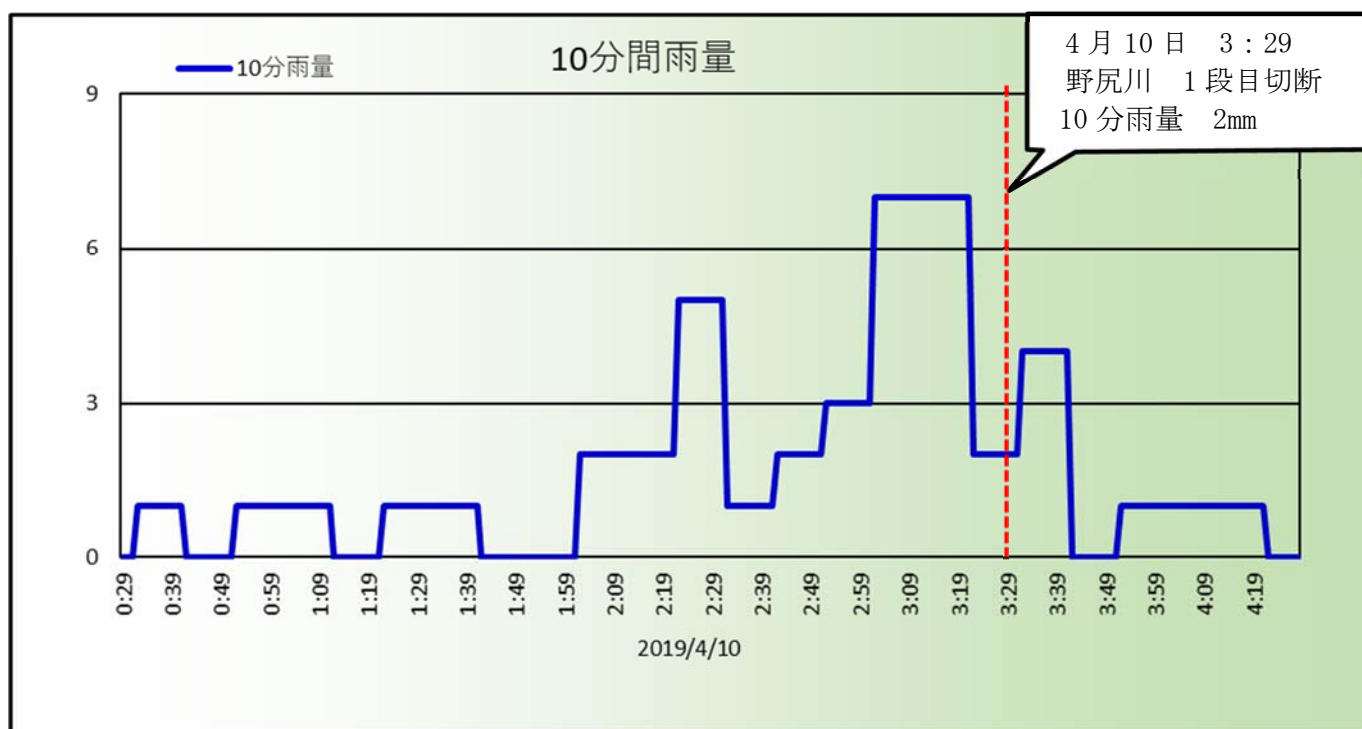
土石流が発生するまでの雨量状況は以下のとおりです。

河川名	観測所名	発生状況	10分雨量	1時間雨量	連続雨量
野尻川	野尻川雨量観測所	1 段目切断	2mm	22mm	40mm
有村川	有村川雨量観測所	1.2 段目切断	2mm	7mm	15mm

※ 10分間雨量及び1時間雨量は、ワイヤーセンサー切断時刻の直前10分間もしくは直前1時間の1分間雨量の積算値であり、連続雨量は降り始めからワイヤーセンサー切断時刻までの1分間雨量の積算値です。

※ 連続雨量は3時間（180分間）連続無降雨でリセットされます。

図1 野尻川 10分間雨量のグラフ

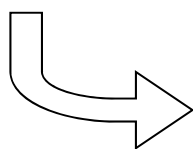


3 土砂堆積状況【野尻川】

写真① 野尻橋から下流を望む（平成 31 年 4 月 10 日撮影）



(H31. 3. 11 撮影)



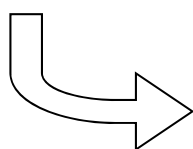
※河口部は前回と比較して堆積傾向にある。

高水敷上は、0k420 より下流に土砂が堆積している。

写真② 野尻橋から上流を望む（平成 31 年 4 月 10 日撮影）



(H31. 3. 11 撮影)



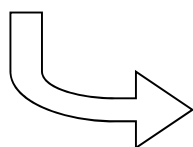
※低水路内は、0k650 付近より下流に土砂が堆積している。

4 土砂堆積状況【有村川】

写真① 有村第一橋から下流を望む（平成 31 年 4 月 10 日撮影）



(H31. 3. 11 撮影)

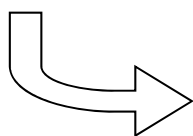


※目視では大きな変化は見受けられず、河口部に流下していったものと見受けられる。

写真② 有村第一橋から上流を望む（平成 31 年 4 月 10 日撮影）

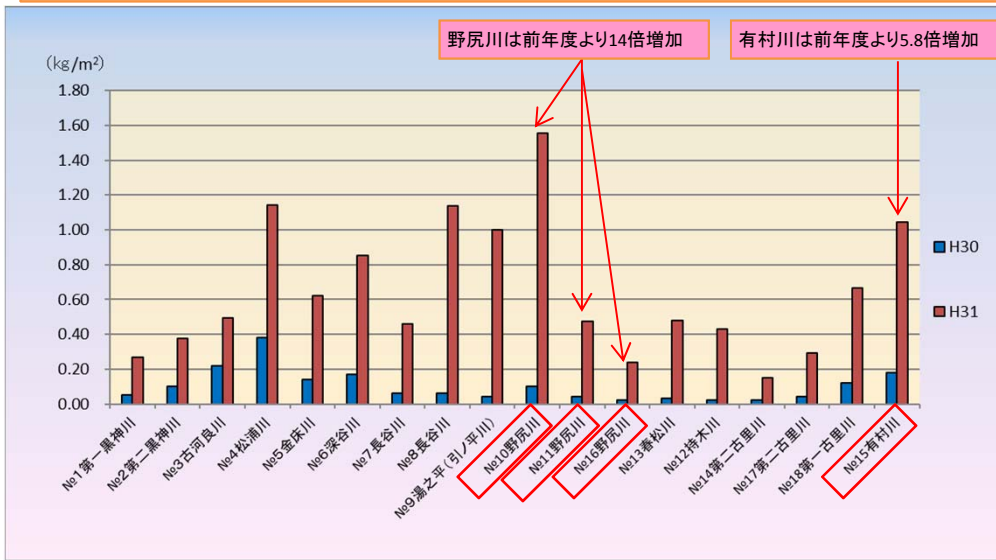


(H31. 3. 11 撮影)

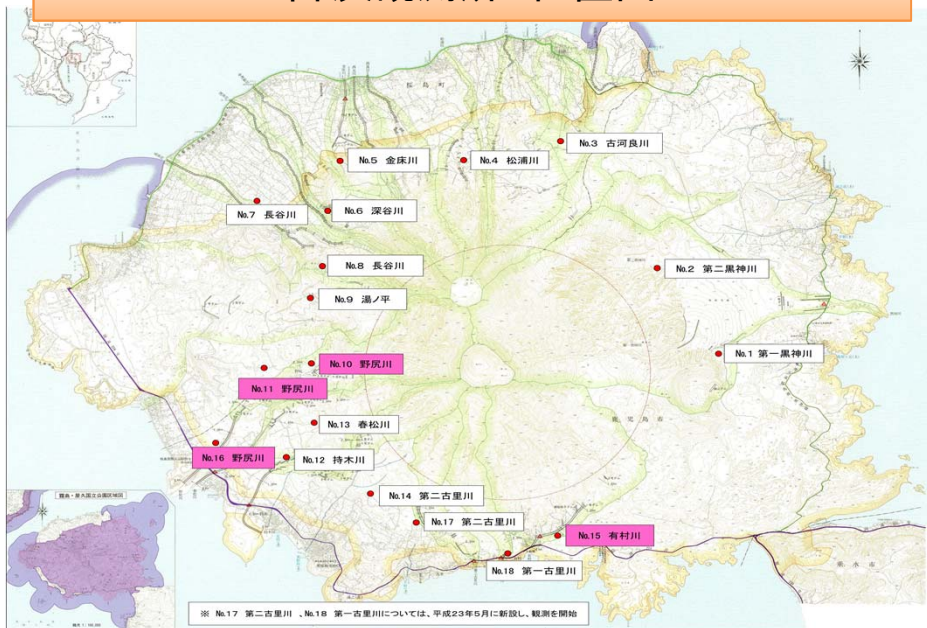


※目視では大きな変化は見受けられず、河口部に流下していったものと見受けられる。

平成30年(2月)及び平成31年(2月)の降灰量比較



降灰観測所 位置図



H23年～H31年 月別土石流発生状況

(単位:回)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	小計
H23年	0	0	0	0	6	5	2	4	1	7	6	0	31
H24年	0	3	5	6	0	11	9	12	2	2	5	0	55
H25年	0	2	0	0	0	5	0	7	9	11	0	0	34
H26年	1	0	2	0	4	11	5	6	2	2	7	1	41
H27年	3	1	2	4	3	15	2	7	3	1	0	4	45
H28年	0	0	0	1	3	12	3	0	6	0	0	0	25
H29年	0	0	0	1	2	5	3	1	5	0	0	0	17
H30年	2	1	1	5	6	8	9	5	6	0	0	2	45
H31年	0	2	5	2									9

※H31年は4月12日時点の数値